

奈良県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
1	4.4.Over02	2009-12-18	後期高齢者請求書	システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
2	4.5.Over01	2010-04-14	国保請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
			後期高齢者請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
					「44 総括表・公費請求書」の広域総括表の個別指定保険者番号対応。	
3	4.5.Over02	2010-05-25	国保請求書	長期分は別集計とする必要がある。	長期は別集計とするように修正。	
			後期高齢者請求書	長期分は別集計とする必要がある。	長期は別集計とするように修正。	
4	4.5.Over03	2010-07-21	福祉医療費自己負担額支払明細書	月途中に負担者番号の変更があった場合、それぞれの日数欄に合計日数が印字される。	月途中に負担者番号の変更があった場合、日数欄はその負担者番号で診療した日数を記載するように修正。	
5	4.5.Over04	2010-09-15			Lucid Lynxでインストール時、アンインストール時のメッセージの文字化け対応。	
6	4.5.Over05	2010-12-21	国保請求書	特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
			後期高齢者請求書		open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
			福祉医療費自己負担額支払明細書	月途中に負担者番号の変更があった場合、それぞれの実日数欄に該当月の合計日数を記載する必要がある。	月途中に負担者番号の変更があった場合、それぞれの実日数欄は該当月の合計日数を記載するように修正。	
7	4.5.Over06	2011-03-23	福祉医療費CSV	「福祉医療費自己負担額支払明細書」が電子媒体での請求が可能となった。	「福祉医療費CSV」を新規作成。	
8	4.6.Over01	2011-06-24	福祉医療費自己負担額支払明細書	患者負担の無い保険番号052と併用しても印字される。	患者負担のない全国公費と併用した場合は印字しないように修正。	
					保険が後期高齢であった場合、保険区分は国保とするように修正。	
			福祉医療費CSV	患者負担の無い保険番号052と併用しても印字される。	患者負担のない全国公費と併用した場合は印字しないように修正。	
					保険が後期高齢であった場合、保険区分は国保とするように修正。	
9	4.6.Over02	2012-03-21	福祉医療費自己負担額支払明細書		保険番号371,281,291を印字対象とするように修正(対象公費はINIファイルで設定)	
			福祉医療費CSV		保険番号371,281,291を印字対象とするように修正(対象公費はINIファイルで設定)	
10	4.6.Over03	2012-06-15	国保請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	http://www.orca.med.or.jp/receipt/tec/chihoukouhi/p29/2012-05-01-nara.pdf
			後期高齢者請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	http://www.orca.med.or.jp/receipt/tec/chihoukouhi/p29/2012-05-01-nara.pdf
				システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」で設定した電話番号が記載されず、「1002医療機関情報-所在地、連絡先」の電話番号が記載される。	システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」の電話番号が設定されている場合はその電話番号を記載するように修正。	
11	4.7.Over01	2012-11-14	福祉医療費自己負担額支払明細書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
12	4.6.Over04 4.7.Over02	2013-02-22	福祉医療費自己負担額支払明細書	国保・社保のページ数が合計されて記載されている。	社保と国保の合計頁数を分けて計上し記載するように修正。	

奈良県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
			国保請求書		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	4.7.0ver02のみ
13	1.00	2013-04-18	福祉医療費自己負担額支払明細書		プラグイン対応。	
			国保請求書		プラグイン対応。	
			後期高齢者請求書		プラグイン対応。	
14	1.01	2013-05-20	—		プラグインでのインストール時に「101 システム管理マスタ」-「3004 県単独事業情報」の登録を行う。	
15	4.6.0ver05 1.02	2013-10-18	福祉医療費自己負担額支払明細書	自己負担額が0円の場合は記載しない。	自己負担額が0円の場合は記載しないように修正。	
					設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.02のみ
			福祉医療費CSV	自己負担額が0円の場合は記録しない。	自己負担額が0円の場合は記録しないように修正。	
					設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.02のみ
			国保請求書		設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.02のみ
16	1.03	2014-05-20	国保請求書		平成26年4月2日以降に新たに70歳となる前期高齢者8割該当者は「70歳以上一般・低所得」欄(9割と同様)へ集計するように修正。	
			—		プラグインにおいてファイルコピー等でエラーとなった場合、不要なファイルが残っていたので削除するように修正。	
17	2.00	2014-11-10	福祉医療費自己負担額支払明細書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			福祉医療費CSV		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			—		ruby1.9対応	
18	1.04 2.01	2014-12-19	福祉医療費自己負担額支払明細書	プログラムオプションの対象公費番号に180、280がない。	プログラムオプションの対象公費「TAISYOKOHI」に180、280を追加する。	
			福祉医療費CSV	プログラムオプションの対象公費番号に180、280がない。	プログラムオプションの対象公費「TAISYOKOHI」に180、280を追加する。	
			国保請求書		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			—		プラグインでのプログラム削除時にシステム管理マスタ「3004 県単独事業情報」の設定の削除を行う。 (注意:2014-07-24のパッチを適用していない場合、次のプラグインでの更新時に「3004 県単独事業情報」の設定が初期状態に戻ります)	
					プログラムオプション更新対応。	
19	1.05 2.02	2015-03-20	福祉医療費自己負担額支払明細書	小児慢性、難病を併用した場合は備考欄に法別番号52.54の記載が必要	備考欄の記載修正。	
			福祉医療費CSV	小児慢性、難病を併用した場合は備考欄に法別番号52.54の記載が必要	備考欄の記載修正。	
20	2.03	2016-03-18	福祉医療費自己負担額支払明細書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	

奈良県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			国保請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			—		プログラムオプショングループ診療対応。	
			—		システム管理マスタ「3004」の自動登録・削除機能のグループ診療対応。	
21	2.04	2016-09-20	国保請求書	前期高齢者1割もしくは2割のデータのみ場合は、給付割合欄は8割に○を付ける必要がある。	前期高齢者1割もしくは2割のデータのみ場合は8割に○を付けるように修正。	
22	3.00	2017-01-20	—		日レセver5.0.0対応。	
23	2.05 3.01	2018-02-20	福祉医療費自己負担額支払明細書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
			福祉医療費CSV		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			国保請求書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
					SITEKBN変更(動作に変更なし)	
24	4.00	2018-12-20	—		日レセver5.1.0対応。	
25	3.02 4.01	2019-05-10	福祉医療費自己負担額支払明細書		修正履歴コメント削除	
					改元対応	
			福祉医療費CSV		修正履歴コメント削除	
					改元対応	
			国保請求書		修正履歴コメント削除	
			後期高齢者請求書		修正履歴コメント削除	
26	3.03 4.02	2019-05-31	福祉医療費自己負担額支払明細書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
27	3.04 4.03	2020-02-20	—		プラグインのインストール時に「3004 県単独事業情報」の標準総括表印刷指示の設定を行うように対応。	
28	5.00	2021-05-13	—		日レセver5.2.0対応。	
29	3.05 4.04 5.01	2021-07-20	福祉医療費自己負担額支払明細書	全国公費併用時は備考欄へ法別番号の記載が必要です。	全国公費併用時は備考欄へ法別番号を印字するように修正。	
			福祉医療費CSV	全国公費併用時は項目「備考」へ法別番号の記録が必要です。	全国公費併用時は項目「備考」へ法別番号を印字するように修正。	
30	4.05 5.02	2022-10-20	後期高齢者請求書		後期高齢者8割は「9割」欄に集計(令和4年10月改正対応)	
31	4.06 5.03	2022-11-18	後期高齢者請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
32	4.07 5.04	2023-01-20	福祉医療費CSV	WebORCAの場合、「CSV用DBに更新できませんでした。」とメッセージが表示されます。	受給者番号を全角で入力した場合エラーとなるのを修正(負担者番号、受給者番号を半角に変換する)	